

令和4年度岩手県技能士大会が開催されました



(五日市岩手県議会議長祝辞)

令和4年6月20日、令和4年度岩手県技能士大会が盛岡市のいわて県民情報交流センター 小田島組☆ほくろで開催されました。

大会では、当技能士会の水口勝士会長が、岩手県技能士会会員や御来場の皆様とともに、匠の技の素晴らしさを発信することが重要であり、本日の大会がその契機となることを願う旨御挨拶をしました。

御来賓の岩手県知事代理の商工労働観光部三河孝司定住推進・雇用労働室長、岩手県議会五日市王議長、岩手県職業能力開発協会小野寺則雄会長から御祝辞をいただきました。

また、岩手県議会商工建設委員会佐藤ケイ子委員長、岩手労働局日原潤一職業安定部長にも御出席いただきました。

東日本機電開発代表取締役水戸谷剛様に講師をお願いし「一人ひとりの成長でビジョンの実現を」と題して本機電開発の取組から」と題して御講演をいただきました。

講演では、①新事業開拓の取組み、②ビジョンの実現に向けて、についてご説明いただきました。

新事業開拓の取組みでは、新事業開拓の位置づけ、経営理念の実現(目的から外れていないか・地域の仕事は地域の中で)、SDGsの視点から(豊かで持続可能な未来社会の構築・SDGs宣言)についてを中心に、

ビジョンの実現に向けてでは、技術とは、科学の研究成果を生かして人間生活に役立たせる方法

技能とは。人間が持つ技に関する能力

「より良い生き方を教える成功方程式」

「考え方×熱意×能力」

とのお話がありました。



大会では、当技能士会の活動に多大な御貢献を頂いた5名の皆様に岩手県技能士会会長表彰として表彰しました。

また、令和3年度全国技能士会連合会長表彰の伝達を行いました。この表彰は例年11月に東京都で開催される全国技能士大会で行われますが、昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響で表彰式が中止となったことから伝達したものです。

最後に、尾形香副会長が大会宣言を行い、大会は盛会裏に終了しました。

祝 表彰

(敬称略)

- 令和3年度
全国技能士会連合会長表彰
尾形 香 (東磐地区)
菊地政義 (奥州金ヶ崎地区)
佐々木佳光 (日本調理)
- 令和4年度
岩手県技能士会長表彰
高橋和寛 (北上地区)
安田 茂 (奥州金ヶ崎地区)
那須 満 (東磐地区)
馬場里美 (遠野地区)
玉澤敏見 (久慈地区)



令和4年度岩手県技能士会通常総会・第1回理事会が開催されました

役員の変更

<<会長>>
 水口 勝士(盛岡) 再任
 <<副会長>>
 浪岡 清高(二戸) 再任
 尾形 香(東磐) 再任
 <<理事>>
 鈴木 一史(専務理事) 新任
 根地戸 勉実(盛岡) 新任
 岩渕 清和(奥州金ヶ崎) 再任
 菅原 良男(一関) 新任
 佐藤 正男(東磐) 新任
 菊地 弘郎(大船渡) 再任
 金濱 繁(遠野) 新任
 佐々木 忠一(釜石) 再任
 中小路 啓二(久慈) 再任
 佐藤 治(表具内装) 再任
 富樫 清人(内装仕上) 再任
 <<監事>>
 高橋 勇喜(北上) 再任
 高橋 満(造園) 再任

11時11分、令和4年6月20日午前11時30分から第1回通常総会を、いわて県民情報交流センターで開催しました。総会では、水口勝士会長の御挨拶に引き続き、水口会長が議長となり議事にまいりました。令和3年度事業報告と決算について、事務局から説明があり、承認されました。令和3年度収支決算剰余金の処分について、令和4年度に繰り越すことが可決されました。令和4年度事業計画と収支予算などが原案のとおり可決されました。役員の変更を任満了に伴い、また、任期満了に伴い、事務局の選任承認され、業務閉会しました。

令和3年度事業報告

- 1 会議の開催
総会・理事会1回・監事会
- 2 岩手県技能士大会開催
- 3 全国技能士大会(中止)
- 4 技能士カード当頒布 9件
- 5 ものづくり体験教室等への支援 久慈地区技能士会
- 6 会報発行4回

令和4年度事業計画

- 1 技能士活用促進事業
岩手県技能士大会の開催など
- 2 技能尊重事業
功労者の表彰など
- 3 調査広報活動
- 4 諸会議の開催等
総会、理事会、監事会など
- 5 会員拡大の推進

令和3年度収支決算 収入合計1,616,270円 支出合計542,599円 差引1,073,671円(4年度へ繰越)

収入の部	予算額	決算額	差異	支出の部	予算額	決算額	差異
1 会費収入	669,000	663,000	△6,000	1 管理費	420,000	274,732	△145,268
正会員会費	654,000	648,000	△6,000	(1) 事務局	300,000	234,038	△65,962
賛助会員会費	15,000	15,000	0	事務費	180,000	114,038	△65,962
2 事業収入	60,000	27,000	△33,000	事務委託費	120,000	120,000	0
証明書等申請手数料	60,000	27,000	△33,000	(2) 会議費	120,000	40,694	△79,306
県技能士大会参加料	0	0	0	総会費・理事会費	90,000	5,554	△84,446
3 寄付金収入	1,000	0	△1,000	各種会議費	30,000	35,140	5,140
4 雑収入	1,000	9	△991	2 事業費	477,000	267,867	△209,133
5 前年度繰越金	926,261	926,261	0	(1) 技能士活用促進費	270,000	190,555	△79,445
				県技能士大会実施費	270,000	190,555	△79,445
				青年部結成促進費	0	0	0
				(2) 技能尊重推進費	197,000	77,312	△119,688
				全国技能士大会参加等	40,000	0	△40,000
				技能グランプリ参加等	0	0	0
				ものづくり体験教室	100,000	50,770	△49,230
				全技連交通共済費	9,000	7,042	△1,958
				全技連商品購入費	48,000	19,500	△28,500
				(3) 調査広報費 会報発行	10,000	0	△10,000
				3 予備費	760,261	0	△760,261
合計	1,667,261	1,616,270	△40,991	合計	1,657,261	542,599	△1,114,662

令和4年度収支予算

収入の部				支出の部			
収入の部	予算額	前年予算	増減	支出の部	予算額	前年予算	増減
1 会費収入	639,000	669,000	△30,000	1 管理費	360,000	420,000	△60,000
正会員会費	624,000	654,000	△30,000	(1) 事務局	240,000	300,000	△60,000
賛助会員会費	15,000	15,000	0	事務費	120,000	180,000	△60,000
2 事業収入	30,000	60,000	△30,000	事務委託費	120,000	120,000	0
技能士カード等申請手数料	30,000	60,000	△30,000	(2) 会議費	120,000	120,000	0
県技能士大会参加料	0	0	0	総会費・理事会費	90,000	90,000	0
3 寄付金収入	1,000	1,000	0	各種会議費	30,000	30,000	0
4 雑収入	1,000	1,000	0	2 事業費	517,000	477,000	40,000
5 前年度繰越金	1,073,671	926,261	147,410	(1) 技能士活用促進費	270,000	270,000	0
				県技能士大会実施費	270,000	270,000	0
				青年部結成促進費	0	0	0
				(2) 技能尊重推進費	237,000	197,000	40,000
				全国技能士大会参加等	80,000	40,000	40,000
				技能グランプリ参加等	0	0	0
				ものづくり体験教室	100,000	100,000	0
				全技連交通共済費	9,000	9,000	0
				技能士カード当全技連支払費	48,000	48,000	0
				(3) 調査広報費 会報発行	10,000	10,000	0
				3 予備費	867,671	760,261	107,410
合計	1,744,671	1,657,261	87,410	合計	1,744,671	1,657,261	87,410

投稿等のお願い

会員の皆様に投稿をお願いします。
 内容は、情報提供・御意見・写真など、また会員個人の趣味に関することでも構いません。
 投稿先は当会報の発行元となりますのでよろしくお願い致します。

入会のお勧め

未入会の技能士の皆様、ぜひ地区技能士会や職種別技能士会へ御入会をお願いします。
 心から歓迎いたします。

編集後記

この度、岩手技能士会・岩手県職業能力開発協会専務理事 兼 事務局長に就任いたしました鈴木一史(すずきかずし)と申します。

各地域の技能士会・訓練協会、市町村、県庁。国などの関係機関と連携し、情報共有を行いながら、日々の業務を通じて、技能士会・開発協会の事業を利用するお客様の満足度を上げていくよう努めてまいりますので、御指導のほど、よろしくお願い致します。

新型コロナウイルスについては、全国においても多くの地域で過去最多の新規感染者数が確認されており、第7波に入ったと見られています。

県内でも新規感染者数が過去最多を記録し、高い水準となっているなど、県内において感染が急拡大しています。

これから夏休み・帰省など、県内外の人流が拡大する時期を迎え、県内及び全国の感染状況から、更なる感染拡大が懸念されます。

基本的な感染対策を徹底するとともに、帰省や旅行、イベント参加の際には、事前のワクチン接種や検査を活用頂き、社会活動、経済活動を行っていきましょう。